

交際相手の有無によってアルバイト収入は変わるのか？

金光 諒二

1. はじめに

なぜ大学生はアルバイトをするのであろうか？経験のため、お金のため、仕方なく、など、理由は人によって色々あると思う。

そこで今回、私が注目したのがタイトルでも示したように、彼氏・彼女がいる場合といない場合で、アルバイトによって得た収入に違いが出るのか出ないのかということである。

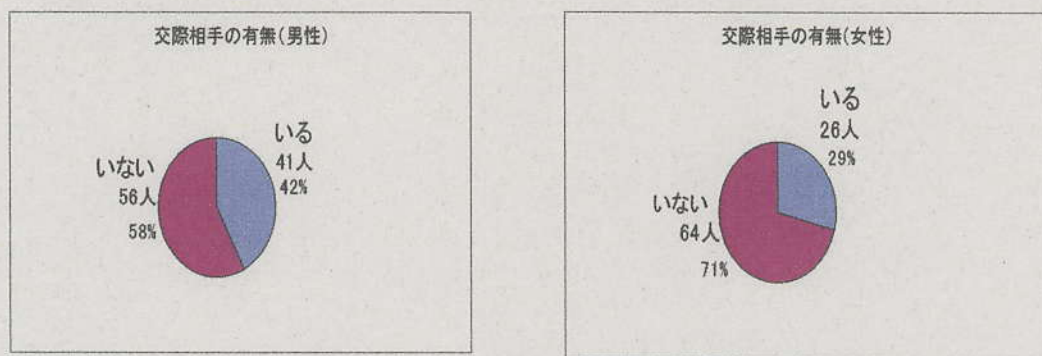
アンケートデータを見ていく前に、少し私自身のことをいうと、私には付き合って3年になる彼女がいる。私は、2人でどこかに行ったときなどにかかる費用は全て私が支払うため(やらされているのではない)、それなりにお金を持っておく必要がある。だから私の場合、アルバイトによって得る収入というのは、付き合う前と比べるとかなり多くなった。

では今回、アンケート調査の対象になった大阪教育大学の学生についても私と同じように、交際相手がいるほうがアルバイトによる収入は多いのか、アンケート調査データを元に見ていきたいと思う。

2. 交際相手の有無

今回、調査対象となった学生の交際相手の有無について、グラフにまとめてみた。

図1 交際相手の有無



[有効回答 187 人 不明 3 人を除く]

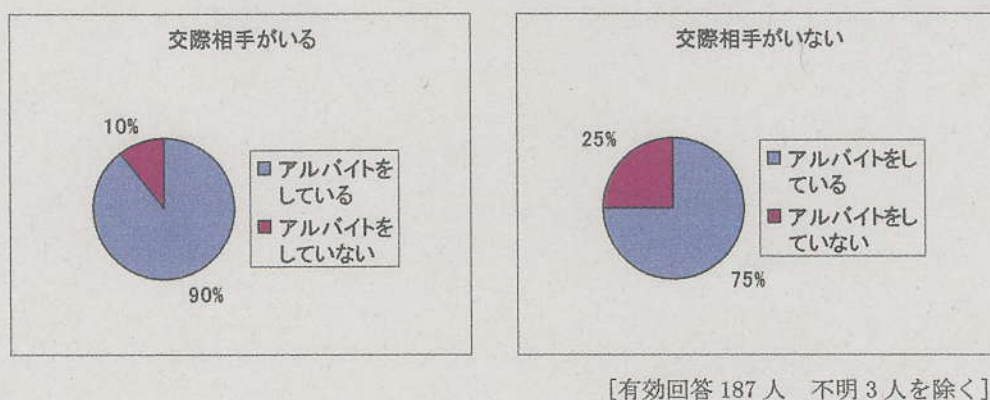
男性では全体の42%が「いる」と答え、女性では全体の29%が「いる」と答えた。男性のほうが、交際相手のいる人の割合が大きいといえる。

3. 交際相手の有無とアルバイトをすること

では、交際相手の有無とアルバイトをすることとの間に関係があるかどうかを、下の図2

のグラフを元に見ていこう

図2 交際相手の有無とアルバイトをすること



交際相手がいる場合は90%、いない場合は75%の人がアルバイトをしているということになる。また、交際相手がいる場合のほうがアルバイトをしている人の割合は15ポイント多いという結果になった。

では男女別ではどうなのか。図1のグラフを男女別にした図3、図4をみていこう。

図3 交際相手の有無とアルバイトをすること（男性）

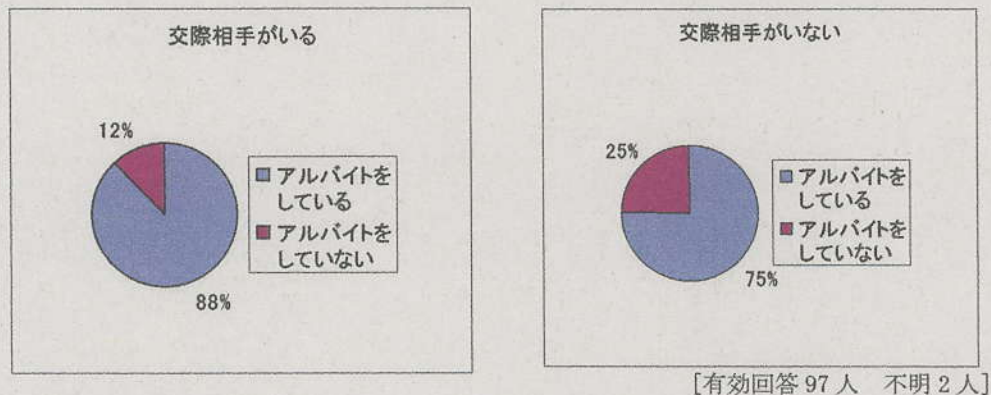
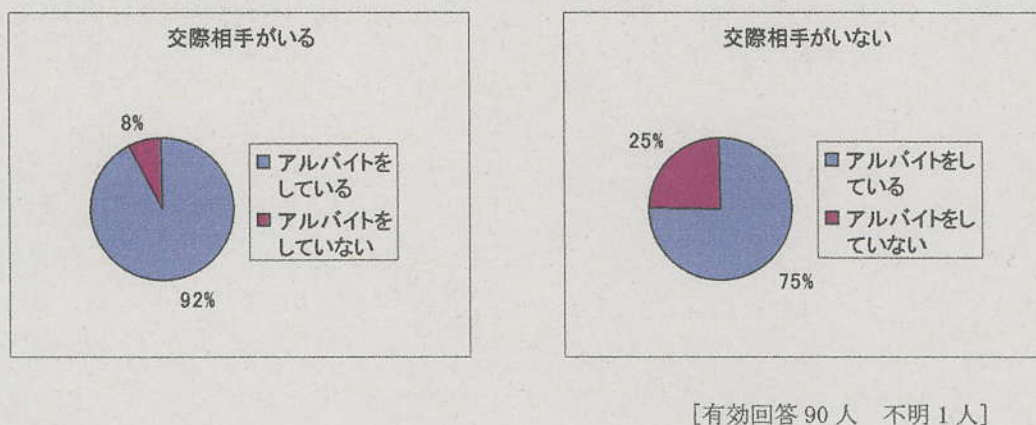


図4 交際相手の有無とアルバイトをすること（女性）



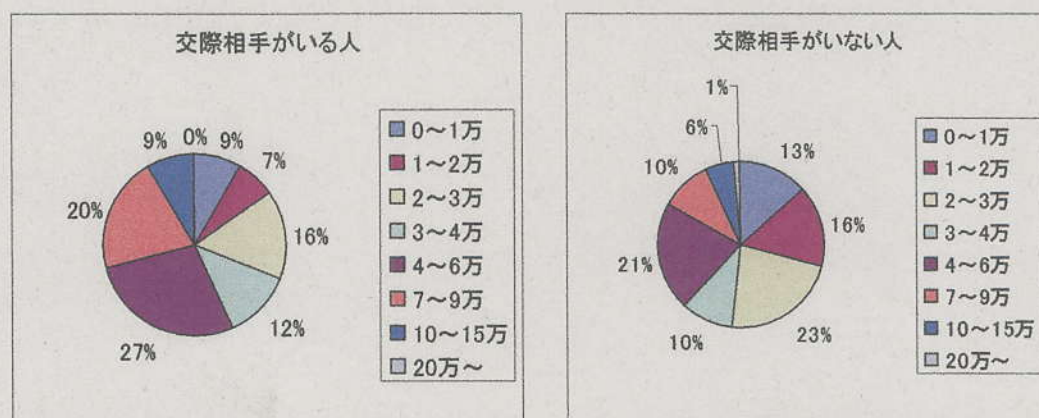
交際相手がいる場合、男性の 88%、女性の 92%の人がアルバイトをしていて、交際相手いない場合は男性、女性ともに 75%の人がアルバイトをしていると答えた。

図 2, 3, 4 から見る限りでは、男性も女性も、交際相手がいるほうが、アルバイトをする人の割合が多いことがわかる。

4. 最近 1 ヶ月のアルバイトの収入と交際相手の有無

ではここからはアルバイトによる収入と交際相手の有無に関するのかをみていこうと思う。ただしここではアルバイトをしていると回答した 153 人を考察の対象とし、アルバイトをしていない 37 人は除くこととする。まずは下の図 5 をみてほしい。

図 5 最近 1 ヶ月間のアルバイト収入額

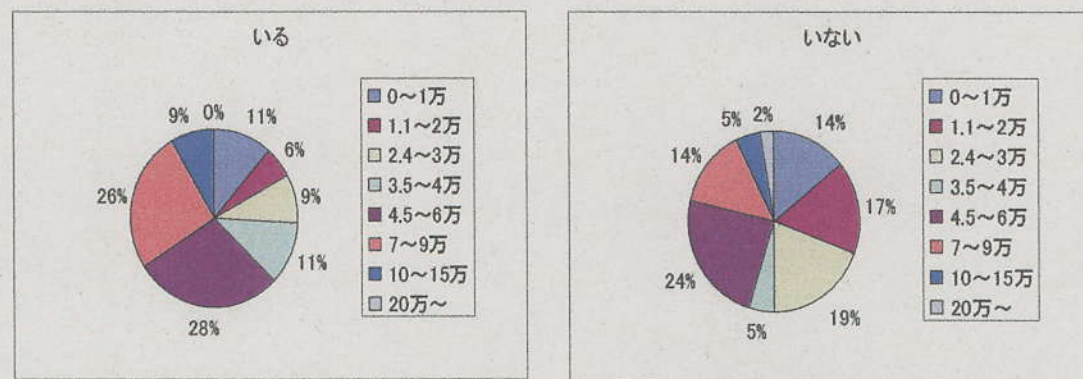


[有効回答 150 人 不明 3 人]

この二つのグラフから、交際相手がいる場合は 4 万円以上と答えた人が全体の 56%、交際相手がない場合は 4 万円以下が全体の 62%を占めていることがわかる。つまり、交際相手がいるほうが、いない場合と比べて、アルバイト収入が多いことがわかる。

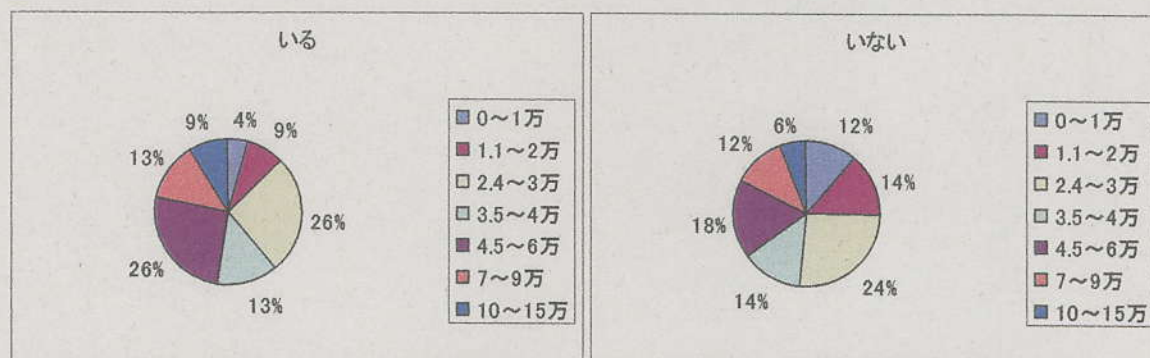
では男女別で見たときはどうなのだろうか。まずは男性からみていこう。下の図 6, 7 では収入額の区切りを図 5 よりもう少し細かくして示すことにする。

図 6 最近 1 ヶ月間のアルバイト収入額 (男性)



[有効回答 97 人 不明 2 人除く]

図7 最近1ヵ月間のアルバイト収入額（女性）



[有効回答90人 不明1人除く]

図6、図7より交際相手がいる場合、7～9万円のところで、男性は全体の26%、女性は全体の13%と、高額のところでは男性のほうが割合は大きいといえる。また、交際相手がいない場合、男女でそれほど差はないといえる。

5. 結論

今回は交際相手がいることによって、アルバイトによる収入が多くなるかどうか調べた。結果としては、まず図2～4より、男性も女性も交際相手のいる人のほうがアルバイトをしている割合が大きいことがわかった。そして、最近1ヶ月間でアルバイトをした人についてみていくと、図5より交際相手がいる人のほうがアルバイトによる収入が多くなるということができる。また、その傾向は男性のほうにより顕著であると、図6,7より考えられる。